



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月29日

上場会社名 黒田電気株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7517 URL <http://www.kuroda-electric.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役社長 (氏名) 細川 浩一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役第一・二管理本部長 (氏名) 森 安伸 (TEL) 03 (5764) 5500
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	233,041	△0.1	6,559	△7.8	6,456	△12.0	3,276	△36.5
27年3月期第3四半期	233,298	11.2	7,112	11.1	7,338	9.1	5,158	13.9

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 2,161百万円(△67.0%) 27年3月期第3四半期 6,545百万円(1.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	87.05	ー
27年3月期第3四半期	145.80	137.07

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	133,949	76,821	55.2
27年3月期	144,818	77,788	51.4

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 73,965百万円 27年3月期 74,382百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	ー	16.00	ー	20.00	36.00
28年3月期	ー	47.00	ー		
28年3月期(予想)				18.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	280,000	△14.2	8,000	△19.2	7,900	△23.3	3,800	△43.8	100.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想及び配当予想の修正につきましては、本日平成28年1月29日公表の「平成28年3月期通期連結業績予想の修正、配当予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

除外 1社 (社名) イーコリア&クロダ エレクトリック インディア PVT. LTD.

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

28年3月期3Q	39,446,162株	27年3月期	39,446,162株
28年3月期3Q	1,811,145株	27年3月期	1,810,864株
28年3月期3Q	37,635,171株	27年3月期3Q	35,380,488株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中であり、

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想の前提条件その他の関連事項については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、引き続き輸出企業を中心に収益は改善傾向にあり、設備投資や雇用等に持ち直しの動きがみられました。また、海外においては、米国経済の緩やかな回復が続く一方で、中国及び新興国の成長減速、一部の地域における政治情勢の混乱などの下振れリスクを抱えながら推移いたしました。

当社グループを取り巻くビジネス環境は、全体的に緩やかな回復傾向にありますが、先行きは依然として不透明な状況にあります。その中で当社グループの業績は、主に国内外における液晶関連ビジネスの急激な受注減により、当初計画を下回る結果となりました。

今年度、当社グループは「強い成長基盤を構築する」をスローガンに掲げ、重点事業及び重点エリアへの集中、ビジネス拡大のための継続的かつ積極的な投資を行い、収益基盤の多様化と安定的な企業成長への取組みを行ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,330億41百万円（前年同期比0.1%減）、営業利益は65億59百万円（前年同期比7.8%減）、経常利益は64億56百万円（前年同期比12.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は32億76百万円（前年同期比36.5%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

日本においては、製造部門は、主に部品メーカー向け設備の受注増により堅調に推移したものの、商社部門は、液晶関連ビジネスの急激な受注減により前年実績を下回りました。この結果、売上高は1,544億50百万円（前年同期比1.4%増）、営業利益は45億87百万円（前年同期比1.4%減）となりました。

アジアにおいては、主に中国市場におけるスマートフォンを中心とするモバイル関連ビジネスの大幅な受注減により、前年実績を下回りました。この結果、売上高は729億41百万円（前年同期比4.2%減）、営業利益は18億66百万円（前年同期比15.1%減）となりました。

その他のセグメント（北米及び欧州）においては、売上高は56億49百万円（前年同期比16.7%増）、営業損失が96百万円（前年同期は営業利益94百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は1,339億49百万円となり、前連結会計年度末に比べ108億69百万円の減少となりました。資産の部の内訳は、流動資産が1,102億71百万円（前連結会計年度末比85億77百万円減）、固定資産が236億78百万円（前連結会計年度末比22億92百万円減）であります。流動資産の主な減少要因は、現金及び預金41億22百万円の増加があったものの、商品及び製品118億7百万円が減少したことによるものです。

負債合計は、571億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ99億2百万円の減少となりました。負債の部の内訳は、流動負債が547億69百万円（前連結会計年度末比99億36百万円減）、固定負債が23億58百万円（前連結会計年度末比34百万円増）であります。流動負債の主な減少要因は、支払手形及び買掛金が86億56百万円、電子記録債務が3億47百万円減少したことによるものです。

純資産合計は、768億21百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億67百万円の減少となりました。純資産の部の主な減少要因は、為替換算調整勘定11億90百万円の減少によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの業績は、主に中国におけるスマートフォン関連ビジネス、国内における液晶関連ビジネスが急激な市場環境の変化により、下期、特に第4四半期に大幅な受注減少が見込まれることなどから、当初予想を下回る見通しとなりました。これにより平成27年10月30日の決算公表時に発表いたしました平成28年3月期通期連結業績予想を修正しております。

なお、詳細につきましては、本日別途開示します「平成28年3月期通期連結業績予想の修正、配当予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

イーコリア&クロダ エレクトリック インディア PVT.LTD.は、第2四半期連結会計期間において、当社が保有する株式の一部を譲渡したことにより持分法適用関連会社となったため、連結の範囲より除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用に関しては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,152	22,275
受取手形及び売掛金	62,183	64,644
商品及び製品	29,111	17,303
仕掛品	1,701	1,625
原材料及び貯蔵品	1,057	949
その他	6,733	3,576
貸倒引当金	△92	△104
流動資産合計	118,848	110,271
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,954	5,015
土地	4,988	4,901
その他(純額)	6,674	5,159
有形固定資産合計	17,617	15,076
無形固定資産		
のれん	877	603
その他	3,104	2,696
無形固定資産合計	3,982	3,300
投資その他の資産		
投資有価証券	3,404	3,939
その他	1,163	1,379
貸倒引当金	△197	△16
投資その他の資産合計	4,370	5,301
固定資産合計	25,970	23,678
資産合計	144,818	133,949

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	54,289	45,632
電子記録債務	4,409	4,062
短期借入金	674	324
未払法人税等	1,334	645
賞与引当金	618	291
その他	3,379	3,812
流動負債合計	64,705	54,769
固定負債		
役員退職慰労引当金	34	5
退職給付に係る負債	870	798
その他	1,419	1,555
固定負債合計	2,324	2,358
負債合計	67,030	57,128
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,045	10,045
資本剰余金	10,267	10,267
利益剰余金	50,854	51,609
自己株式	△1,906	△1,907
株主資本合計	69,261	70,016
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	743	762
繰延ヘッジ損益	△61	△71
土地再評価差額金	526	525
為替換算調整勘定	3,978	2,788
退職給付に係る調整累計額	△66	△56
その他の包括利益累計額合計	5,120	3,949
非支配株主持分	3,405	2,855
純資産合計	77,788	76,821
負債純資産合計	144,818	133,949

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	233,298	233,041
売上原価	213,193	214,128
売上総利益	20,105	18,912
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	2,724	2,107
給料手当及び賞与	4,573	4,551
賞与引当金繰入額	230	233
退職給付費用	297	264
その他	5,166	5,195
販売費及び一般管理費合計	12,992	12,352
営業利益	7,112	6,559
営業外収益		
受取利息	160	101
受取配当金	79	70
為替差益	61	—
その他	81	142
営業外収益合計	382	314
営業外費用		
支払利息	44	52
売上割引	56	55
為替差損	—	253
その他	56	55
営業外費用合計	157	417
経常利益	7,338	6,456
特別利益		
関係会社株式売却益	—	79
関係会社清算益	—	49
投資有価証券売却益	154	40
負ののれん発生益	253	—
特別利益合計	407	170
特別損失		
製品補償関連費用	—	1,070
支払補償金	—	70
投資有価証券売却損	137	32
投資有価証券評価損	29	21
固定資産除却損	—	42
特別損失合計	166	1,236
税金等調整前四半期純利益	7,579	5,390
法人税等	2,312	1,944
四半期純利益	5,267	3,445
非支配株主に帰属する四半期純利益	108	169
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,158	3,276

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	5,267	3,445
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	326	28
繰延ヘッジ損益	△142	△10
為替換算調整勘定	1,071	△1,316
退職給付に係る調整額	22	10
持分法適用会社に対する持分相当額	—	3
その他の包括利益合計	1,278	△1,284
四半期包括利益	6,545	2,161
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,342	2,105
非支配株主に係る四半期包括利益	202	55

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	152,283	76,175	228,458	4,839	233,298
セグメント間の内部売上高 又は振替高	13,074	6,226	19,300	114	19,415
計	165,357	82,402	247,759	4,954	252,714
セグメント利益	4,655	2,196	6,852	94	6,946

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、北米及び欧州地域の事業活動を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	6,852
「その他」の区分の利益	94
セグメント間取引消去	166
四半期連結損益計算書の営業利益	7,112

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

「日本」セグメントにおいて、連結子会社株式の新規取得及び追加取得により、負ののれん253百万円が発生しました。

当該負ののれんは、当第3四半期連結累計期間において、負ののれん発生益として特別利益に計上しております。

当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	154,450	72,941	227,391	5,649	233,041
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,742	7,170	19,913	131	20,045
計	167,193	80,112	247,305	5,781	253,086
セグメント利益又は損失(△)	4,587	1,866	6,453	△96	6,357

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、北米及び欧州地域の事業活動を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	6,453
「その他」の区分の利益	△96
セグメント間取引消去	202
四半期連結損益計算書の営業利益	6,559